

事業量の見込みの算出について ※平成31年度を例に

【算出方法】「量の見込み(人)」＝「家庭類型別児童数」×「利用意向率」

※合計の数値は、小数点以下も計算している。

1. 教育保育

(1) 1号認定(認定こども園及び幼稚園)

①対象家庭類型＝C'＋D＋E'＋F

②対象年齢 ＝3歳以上

③利用意向率 ＝上記①②の対象者について

アンケート問16(平日定期的に利用したい事業)で「1. 幼稚園」または「4. 認定こども園」を選択した者の割合。

■3歳～就学前家庭のみ

<家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)		b:潜在家庭 類型(割合)		c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	1,110	×	0.089	=	99
タイプB フルタイム×フルタイム		×	0.257	=	285
タイプC フルタイム×パートタイム (月120時間以上+下限時間～120時間 の一部)		×	0.243	=	270
タイプC' フルタイム×パートタイム (下限時間未満+下限時間～120時間 の一部)		×	0.064	=	71
タイプD 専業主婦(夫)		×	0.343	=	381
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間～120 時間の一部)		×	0.000	=	0
タイプE' パート×パート (いずれかが下限時間未満+下限時間 ～120時間の一部)		×	0.004	=	4
タイプF 無業×無業		×	0.000	=	0

<ニーズ量の算出>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)		d:利用意向率 (割合)		e:量の見込み (人)
タイプC' フルタイム×パートタイム (下限時間未満+下限時間～120時間 の一部)	71	×	0.889	=	63
タイプD 専業主婦(夫)	381	×	0.915	=	348
タイプE' パート×パート (いずれかが下限時間未満+下限時間 ～120時間の一部)	4	×	1.000	=	4
タイプF 無業×無業	0	×	0.000	=	0

合計 = 416

(2) 2号認定(幼稚園利用希望が強い)

①対象家庭類型=A+B+C+E

②対象年齢 =3歳以上

③利用意向率 =上記①②の対象者について

アンケート問15-1(平日定期的に利用している事業)で「1. 幼稚園」を選択した者の割合。

■3歳～就学前家庭のみ

<家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数(人)		b:潜在家庭類型(割合)	=	c:家庭類型別児童数(人)
タイプA ひとり親	1,110	×	0.089	=	99
タイプB フルタイム×フルタイム		×	0.257	=	285
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)		×	0.243	=	270
タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間~120時間の一部)		×	0.064	=	71
タイプD 専業主婦(夫)		×	0.343	=	381
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)		×	0.000	=	0
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間~120時間の一部)		×	0.004	=	4
タイプF 無業×無業		×	0.000	=	0

<ニーズ量の算出>

家庭類型区分	c:家庭類型別児童数(人)		d:利用意向率(割合)	=	e:量の見込み(人)
タイプA ひとり親	99	×	0.160	=	16
タイプB フルタイム×フルタイム	285	×	0.056	=	16
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	270	×	0.147	=	40
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	0	×	0.000	=	0

合計 = 71

(3) 2号認定(認定こども園及び保育所)

①対象家庭類型=A+B+C+E

②対象年齢 =3歳以上

③利用意向率 =上記①②の対象者について

アンケート問16(平日定期的に利用したい事業)で「1. 幼稚園」～「10. 居宅訪問型保育」のいずれかを選択した者の割合から、前頁の2号認定(幼稚園利用希望が強い)の割合を控除した割合。

■3歳～就学前家庭のみ

<家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)	b:潜在家庭類 型(割合)	c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	1,110	0.089	99
タイプB フルタイム×フルタイム		0.257	285
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間～120時間の 一部)		0.243	270
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間～120時間の 一部)		0.064	71
タイプD 専業主婦(夫)		0.343	381
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間～120時間の一部)		0.000	0
タイプE' パート×パート(いずれかが下 限時間未満+下限時間～120時間の 一部)		0.004	4
タイプF 無業×無業		0.000	0

<ニーズ量の算出>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)	d:利用意向率 (割合)	e:量の見込み (人)
タイプA ひとり親	99	0.840	83
タイプB フルタイム×フルタイム	285	0.888	253
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間～120時間の 一部)	270	0.853	230
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間～120 時間の一部)	0	0.000	0

合計 = 567

(4) 3号認定(認定こども園及び保育所+地域型保育):0歳児

①対象家庭類型=A+B+C+E

②対象年齢 =0歳児

③利用意向率 =上記①②の対象者について

アンケート問16(平日定期的に利用したい事業)で「3. 認可保育所」～「10. 居宅訪問型保育」のいずれかを選択した者の割合。

※補正について

アンケート問12(1)の2, 4(産休・育休・介護休業中)を除いて見込み量を算定。

■0歳家庭のみ

<家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)	b:潜在家庭類 型(割合)	c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	399	0.071	29
タイプB フルタイム×フルタイム		0.276	110
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)		0.194	77
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間~120 時間の一部)		0.010	4

<ニーズ量の算出・補正前>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)	d:利用意向率 (割合)	e:量の見込み 補正前(人)
タイプA ひとり親	29	0.833	24
タイプB フルタイム×フルタイム	110	0.962	106
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)	77	0.792	61
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間~120 時間の一部)	4	0.000	0

合計 = 191

<ニーズ量の算出・補正後>

家庭類型区分	e:量の見込み 補正前(人)	育休明けの利 用意向の児童 数(人)	e:量の見込み 補正後(人)
タイプA ひとり親	24	10	14
タイプB フルタイム×フルタイム	106	76	30
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)	61	4	57
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間~120 時間の一部)	0	0	0

合計 = 101

(5)「3号認定(認定こども園及び保育所+地域型保育):1・2歳児

- ①対象家庭類型=A+B+C+E
- ②対象年齢 =1・2歳児
- ③利用意向率 =上記①②の対象者について

アンケート問16で「3. 認可保育所」～「10. 居宅訪問型保育」のいずれかを選択した者の割合

■3歳～就学前家庭のみ

<家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)	b:潜在家庭類 型(割合)	c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	765	0.074	57
タイプB フルタイム×フルタイム		0.273	209
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間～120時間の 一部)		0.205	156
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間～120 時間の一部)		0.000	0

<ニーズ量の算出>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)	d:利用意向率 (割合)	e:量の見込み (人)
タイプA ひとり親	57	0.923	52
タイプB フルタイム×フルタイム	209	0.935	195
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間～120時間の 一部)	156	0.971	152
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間～120 時間の一部)	0	0.000	0

合計 = 399

2. 地域子ども・子育て支援事業

(1) 時間外保育事業

①対象家庭類型=A+B+C+E

②対象年齢 =0歳児～5歳児

③利用意向率 =上記①②の対象者について

アンケート問16(平日定期的に利用したい事業)で「3. 認可保育所」～「10. 居宅訪問型保育」のいずれかを選択している、かつ

問15-2(利用希望時間)で、「18時以降」と記入してある場合の割合

※補正について

アンケート問9で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した者を除いて利用意向率を算出。

■0歳～5歳以下家庭のみ

<家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)	b:潜在家庭類型 (割合)	c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	2,274	0.081	185
タイプB フルタイム×フルタイム		0.265	603
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間～120時間の 一部)		0.222	505
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間～120 時間の一部)		0.002	4

<ニーズ量の算出>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)	d:利用意向率 (割合)	e:量の見込み (人)
タイプA ひとり親	185	0.214	40
タイプB フルタイム×フルタイム	603	0.322	194
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間～120時間の 一部)	505	0.116	58
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間～120 時間の一部)	4	0.000	0

合計 = 292

(2-1) 放課後児童健全育成事業:低中学年

①対象家庭類型=A+B+C+E

②対象年齢 =5歳児の利用意向 6歳~9歳の推計児童数

③利用意向率 =上記①②の対象者について

アンケート問26(放課後の時間を過ごさせたい場所)で「6. 学童クラブ」を選択した割合

<家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)	b:潜在家庭類 型(割合)	c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	1,389	0.089	124
タイプB フルタイム×フルタイム		0.257	357
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)		0.243	337
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間~120 時間の一部)		0.000	0

<ニーズ量の算出>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)	d:利用意向率 (割合)	e:量の見込み (人)
タイプA ひとり親	124	0.800	99
タイプB フルタイム×フルタイム	357	0.815	291
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)	337	0.650	219
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間~120 時間の一部)	0	0.000	0

合計 = 610

(2-2)放課後児童健全育成事業:高学年

①対象家庭類型=A+B+C+E

②対象年齢 =5歳児の利用意向 10歳~11歳の推計児童数

③利用意向率 =上記①②の対象者について

アンケート問26(放課後の時間を過ごさせたい場所)で「6. 学童クラブ」を選択した割合

<家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)	b:潜在家庭類 型(割合)	c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	771	0.089	69
タイプB フルタイム×フルタイム		0.257	198
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)		0.243	187
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間~120 時間の一部)		0.000	0

<ニーズ量の算出>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)	d:利用意向率 (割合)	e:量の見込み (人)
タイプA ひとり親	69	0.000	0
タイプB フルタイム×フルタイム	198	0.333	66
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)	187	0.250	47
タイプE パート×パート (双方月120時間以上+下限時間~120 時間の一部)	0	0.000	0

合計 = 113

(3) 子育て短期支援事業(ショートステイ)

①対象家庭類型 全て(A+B+C+C'+D+E+E'+F)

②対象年齢 =0歳児～5歳児

③利用意向(利用意向率×利用意向日数)

・利用意向率=上記①②の対象者について

アンケート問25(泊りがけの預け先)で「2 短期入所生活支援事業(ショートステイ)を利用した」「5 仕方なく子どもだけで留守番させた」と回答した者の割合

・利用意向日数=上記①②の対象者について

アンケート問25(泊りがけの預け先)で「2 短期入所生活支援事業(ショートステイ)を利用した」「5 仕方なく子どもだけで留守番させた」に回答のあった者の「平均日数」

■0歳～5歳以下家庭のみ

<家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)		b:潜在家庭類 型(割合)	=	c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	2,274	×	0.081	=	185
タイプB フルタイム×フルタイム		×	0.265	=	603
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間～120時間の 一部)		×	0.222	=	505
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間～120時間の一 部)		×	0.063	=	144
タイプD 専業主婦(夫)		×	0.363	=	825
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間～120時間の一部)		×	0.002	=	4
タイプE' パート×パート(いずれかが下 限時間未満+下限時間～120時間の一 部)		×	0.002	=	4
タイプF 無業×無業		×	0.002	=	4

<ニーズ量の算出>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)		d:利用意向	=	e:量の見込み (人日)
タイプA ひとり親	185	×	0.833	=	154
タイプB フルタイム×フルタイム	603	×	0.000	=	0
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間～120時間の 一部)	505	×	0.000	=	0
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間～120時間の一 部)	144	×	0.000	=	0
タイプD 専業主婦(夫)	825	×	0.000	=	0
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間～120時間の一部)	4	×	0.000	=	0
タイプE' パート×パート(いずれかが下 限時間未満+下限時間～120時間の一 部)	4	×	0.000	=	0
タイプF 無業×無業	4	×	0.000	=	0
合計					154

(4) 地域子育て支援拠点事業

①対象家庭類型 全て(A+B+C+C'+D+E+E'+F)

②対象年齢 =0歳児～2歳児

③利用意向(利用意向率×利用意向回数)

・利用意向率 =上記①②の対象者について

アンケート問17(地域子育て支援拠点事業の利用状況)で「1. 地域子育て支援拠点事業」(を利用している)と回答した者と、問18(地域子育て支援事業の利用意向)で、「1. 利用していないが、今後利用したい」と「2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した者の割合

・利用意向回数=上記①②の対象者について

アンケートの問17(利用状況)で「1. 地域子育て支援拠点事業」(を利用している)と回答した者と、問18(利用意向)で、「1. 利用していないが、今後利用したい」と「2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した者の月当たり平均利用回数

■0歳～2歳以下家庭のみ

<家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)		b:潜在家庭類 型(割合)	=	c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	1,164	×	0.073	=	85
タイプB フルタイム×フルタイム		×	0.274	=	319
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間～120時間の 一部)		×	0.201	=	234
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間～120時間の一 部)		×	0.062	=	72
タイプD 専業主婦(夫)		×	0.383	=	446
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間～120時間の一部)		×	0.004	=	4
タイプE' パート×パート(いずれかが下 限時間未満+下限時間～120時間の一 部)		×	0.000	=	0
タイプF 無業×無業		×	0.004	=	4

<ニーズ量の算出>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)		d:利用意向	=	e:量の見込み (人回)
タイプA ひとり親	85	×	1.350	=	115
タイプB フルタイム×フルタイム	319	×	2.119	=	675
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間～120時間の 一部)	234	×	1.255	=	293
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間～120時間の一 部)	72	×	2.344	=	169
タイプD 専業主婦(夫)	446	×	4.313	=	1,924
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間～120時間の一部)	4	×	0.000	=	0
タイプE' パート×パート(いずれかが下 限時間未満+下限時間～120時間の一 部)	0	×	0.000	=	0
タイプF 無業×無業	4	×	4.000	=	17
合計					3,193

(5) 一時預かり事業

(5-1) 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)

1号認定による利用

①対象家庭類型=C'+D+E'+F

②対象年齢 =3歳児~5歳児

③利用意向(利用意向率×利用意向日数)

・利用意向率

ア(「1号認定に該当すると考えられる子どもの不定期事業の利用希望割合)×

イ(不定期事業を利用している幼稚園利用者の一時預かり又は幼稚園の預かり保育の利用割合)を算出

※ア

アンケートの問16で「1. 幼稚園」または「4. 認定こども園」を選択、かつ

問24(不定期事業の利用意向)で、「1. 利用したい」と選択した者の割合

※イ

アンケートの問15-1で「1. 幼稚園」を選択、かつ

問23(不定期事業の利用状況)で、「1. 一時預かり」から「6. その他」を選択した者のうち問23で「1. 一時預かり」または「2. 幼稚園の預かり保育」を選択した者の割合

・利用意向日数

上記①②の対象者について、問24(不定期事業の利用)で「1. 利用したい」に回答のあった者の「平均日数」を算出。

■3歳~5歳以下家庭のみ

<家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数(人)	b:潜在家庭類型(割合)	c:家庭類型別児童数(人)
タイプC' フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	1,110	0.064	71
タイプD 専業主婦(夫)		0.343	381
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間~120時間の一部)		0.004	4
タイプF 無業×無業		0.000	0

<ニーズ量の算出>

家庭類型区分	c:家庭類型別児童数(人)	d:利用意向	e:量の見込み(人日)
タイプC' フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	71	13.6	969
タイプD 専業主婦(夫)	381	18.8	7,163
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間~120時間の一部)	4	0.0	0
タイプF 無業×無業	0	0.0	0

合計 = 8,132

(5-2) 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)
2号認定による利用

- ①対象家庭類型=A+B+C+E
- ②対象年齢 =3歳児～5歳児
- ③利用意向(利用意向率×利用意向日数)

・利用意向率

1.0

※「2号認定のうち幼児期の学校教育の利用希望が強いと想定されるもの」は、「幼稚園における在園児を対象とした一時預かり」を利用することによりニーズがカバー。

・利用意向日数

2号認定のうち、幼児期の学校教育の利用希望が強いと想定されるものの問12(1)-1で把握する「就労日数」

※補正について

アンケート問9で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した者を除いて利用意向率を算出。

■3歳～5歳以下家庭のみ

<家庭類型別児童数の算出>

c:家庭類型別児童数は 2 2号認定(幼稚園利用希望が強い)の量の見込みに一致

<ニーズ量の算出>

家庭類型区分	c:家庭類型別児童数(人)	d:利用意向	e:量の見込み(人日)
タイプA ひとり親	16	0.0	0
タイプB フルタイム×フルタイム	16	268.7	4,260
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	40	182.0	7,215
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0	0.0	0

合計 = 11,475

(5-3) 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)以外

①対象家庭類型 全て(A+B+C+C'+D+E+E'+F)

②対象年齢 =0歳児～5歳児

③利用意向(利用意向率×利用意向日数)

・利用意向率=上記①②の対象者について

アンケートの問24(不定期事業の利用意向)で「1. 利用したい」を選択した者の割合

・利用意向日数=上記①②の対象者について

アンケートの問24(不定期事業の利用意向)で「1. 利用したい」に回答のあったものの「平均日数」

■0歳～5歳以下家庭のみ
 <家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)	b:潜在家庭類 型(割合)	c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	2,274	0.081	185
タイプB フルタイム×フルタイム		0.265	603
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間～120時間の 一部)		0.222	505
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間～120時間の一 部)		0.063	144
タイプD 専業主婦(夫)		0.363	825
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間～120時間の一部)		0.002	4
タイプE' パート×パート(いずれかが下 限時間未満+下限時間～120時間の一 部)		0.002	4
タイプF 無業×無業		0.002	4

<ニーズ量の算出>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)	d:利用意向	幼稚園における 在園児を対象とし た一時預かりの ニーズ量 (人日)
タイプA ひとり親	185	2.667	
タイプB フルタイム×フルタイム	603	4.820	
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間～120時間の 一部)	505	11.043	
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間～120時間の一 部)	144	12.342	
タイプD 専業主婦(夫)	825	11.420	
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間～120時間の一部)	4	0	
タイプE' パート×パート(いずれかが下 限時間未満+下限時間～120時間の一 部)	4	0	
タイプF 無業×無業	4	0	

家庭類型区分	問23「5. ベビーシッ ター」「6. その他」の 利用(人日)	e:量の見込み (日)
タイプA	5	488
タイプB	1	2,907
タイプC	5	5,570
タイプC'	30	774
タイプD	12	2,248
タイプE	0	0
タイプE'	0	0
タイプF	0	0
合計		11,987

(6) 病児病後児保育事業、ファミリーサポートセンター(病児・病後児)

①対象家庭類型=A+B+C+E

②対象年齢 =0歳児～5歳児

③利用意向(利用頻度×利用意向日数)

・病児・病後児の発生頻度=上記①②の対象者について

アンケートの問22-1(病気やけがで事業ができなかった場合の対処方法)で

「ア. 父親が休んだ」「イ. 母親が休んだ」に回答した者のうち

問22-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した者と

問22-1で「オ. 病児・病後児保育を利用した」「キ. ファミリー・サポート・センターを

利用した」「ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた」と回答した者の割合。

・利用意向日数=上記①②の対象者について

問22-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答があった日数の総計と

問22-1で「オ. 病児・病後児保育を利用した」「キ. ファミリー・サポート・センターを

利用した」「ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた」と回答した日数の総計を足し合わせる。

・先に求めた「日数の総計」について、

問22-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」、

問22-1で「オ. 病児・病後児保育を利用した」「キ. ファミリー・サポート・センターを利用した」「ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた」のいずれかに回答があった人数

の合計(実人数)で割った数。

■0歳～5歳以下家庭のみ

<家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数(人)	b:潜在家庭類型(割合)	c:家庭類型別児童数(人)
タイプA ひとり親	2,274	0.081	185
タイプB フルタイム×フルタイム		0.265	603
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間のパート×パート)		0.222	505
タイプE (双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)		0.002	4

<ニーズ量の算出>

家庭類型区分	c:家庭類型別児童数(人)	d:利用意向	e:量の見込み(人)
タイプA ひとり親	185	1.091	201
タイプB フルタイム×フルタイム	603	1.214	732
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間のパート×パート)	505	1.114	484
タイプE (双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	4	0.000	0

合計 = 1,418

(7-1) 子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター):低中学年

①対象家庭類型 全て(A+B+C+C'+D+E+E'+F)

②対象年齢 =5歳児の利用意向 6歳~9歳の推計児童数

③利用意向(利用意向率×利用意向日数)

・利用意向率=上記①②の対象者について

アンケートの問26(放課後の時間を過ごさせたい場所)で「7. ファミリー・サポート・センター」を選択した割合

・利用意向日数=上記①②の対象者について

アンケートの問26で「7. ファミリー・サポート・センター」と回答のあったものの平均日数

■低学年

<家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)		b:潜在家庭類型 (割合)	=	c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	1,389	×	0.089	=	124
タイプB フルタイム×フルタイム		×	0.257	=	357
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)		×	0.243	=	337
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間~120時間の 一部)		×	0.064	=	89
タイプD 専業主婦(夫)		×	0.343	=	476
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間~120時間の一部)		×	0.000	=	0
タイプE' パート×パート(いずれかが下 限時間未満+下限時間~120時間の 一部)		×	0.004	=	5
タイプF 無業×無業		×	0.000	=	0

<ニーズ量の算出>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)		d:利用意向率 (割合)	=	e:量の見込み (人)
タイプA ひとり親	124	×	0.0	=	0
タイプB フルタイム×フルタイム	357	×	0.0	=	0
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)	337	×	0.0	=	0
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間~120時間の 一部)	89	×	0.0	=	0
タイプD 専業主婦(夫)	476	×	0.0	=	0
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間~120時間の一部)	0	×	0.0	=	0
タイプE' パート×パート(いずれかが下 限時間未満+下限時間~120時間の 一部)	5	×	0.0	=	0
タイプF 無業×無業	0	×	0.0	=	0

合計 = 0

(7-2) 子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター):高学年

①対象家庭類型 全て(A+B+C+C'+D+E+E'+F)

②対象年齢 =5歳児の利用意向 10歳~11歳の推計児童数

③利用意向(利用意向率×利用意向日数)

・利用意向率=上記①②の対象者について

アンケートの問27(放課後の時間を過ごさせたい場所)で「7. ファミリー・サポート・センター」を選択した割合

・利用意向日数=上記①②の対象者について

アンケートの問27で「7. ファミリー・サポート・センター」と回答のあったものの平均日数

■低学年

<家庭類型別児童数の算出>

家庭類型区分	a:推計児童数 (人)		b:潜在家庭類 型(割合)	=	c:家庭類型別 児童数(人)
タイプA ひとり親	771	×	0.089	=	69
タイプB フルタイム×フルタイム		×	0.257	=	198
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)		×	0.243	=	187
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間~120時間の 一部)		×	0.064	=	50
タイプD 専業主婦(夫)		×	0.343	=	264
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間~120時間の一部)		×	0.000	=	0
タイプE' パート×パート(いずれかが下 限時間未満+下限時間~120時間の 一部)		×	0.004	=	3
タイプF 無業×無業		×	0.000	=	0

<ニーズ量の算出>

家庭類型区分	c:家庭類型別 児童数(人)		d:利用意向率 (割合)	=	e:量の見込み (人)
タイプA ひとり親	69	×	0.0	=	0
タイプB フルタイム×フルタイム	198	×	0.0	=	7
タイプC フルタイム×パートタイム(月 120時間以上+下限時間~120時間の 一部)	187	×	0.2	=	37
タイプC' フルタイム×パートタイム(下 限時間未満+下限時間~120時間の 一部)	50	×	0.0	=	0
タイプD 専業主婦(夫)	264	×	0.1	=	17
タイプE パート×パート(双方月120時間以 上+下限時間~120時間の一部)	0	×	0.0	=	0
タイプE' パート×パート(いずれかが下 限時間未満+下限時間~120時間の 一部)	3	×	0.0	=	0
タイプF 無業×無業	0	×	0.0	=	0

合計 = 62